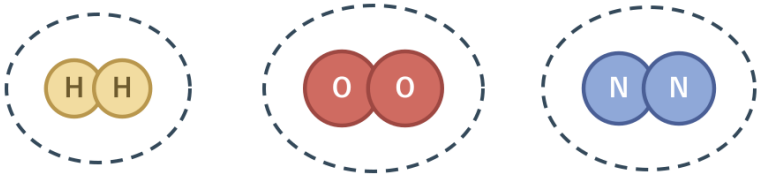
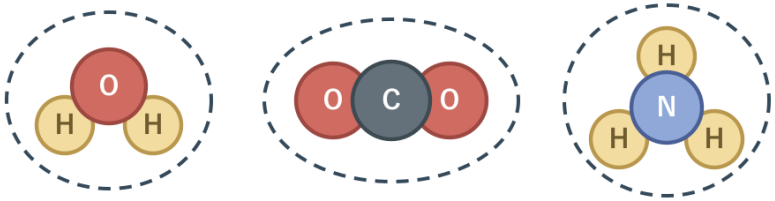
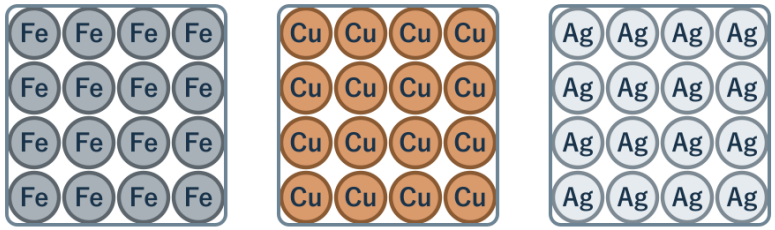
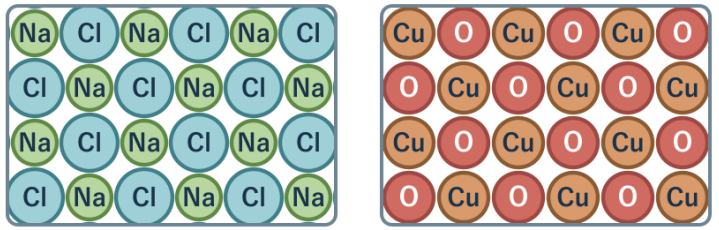
分子をつくる物質・つくらない物質

すべての物質が分子からできているのか。2つの観点で整理するとどうなるのだろう

2つの観点で分ける	単体：1種類の原子（元素）でできている	化合物：2種類以上の原子（元素）でできている
分子をつくる いくつかの原子が結び付いて、1つのまとまりになる（破線の囲みが分子1個）	 H_2 水素　O_2 酸素　N_2 窒素	 H_2O 水　CO_2 二酸化炭素　NH_3 アンモニア
分子をつくらない まとまりの区切りがなく、原子がたくさん並ぶ（枠の外へも続く）	 Fe 鉄　Cu 銅　Ag 銀	 NaCl 塩化ナトリウム　CuO 酸化銅

分子をつくる物質の化学式
分子1個の中の原子の数を表す（H_2O は H が2個、O が1個）

分子をつくらない物質の化学式
原子の種類と数の割合を表す（NaCl は Na：Cl＝1：1）

元素記号：H 水素　O 酸素　N 窒素　C 炭素　Fe 鉄　Cu 銅　Ag 銀　Na ナトリウム　Cl 塩素

※ 模式図。球の大きさ・色・並び方は実物と違う。塩化ナトリウムをつくる粒は、中3でイオンとして学ぶ。